

校長のつぶやき II

校長室便り 第9号

令和2年6月2日 山内

○学校再開 - 2月以来の本格的授業 -



6月1日(月)ようやく学校が再開されました。朝登校坂を上ってくると吉田先生が岩高生に声をかけていました。写真のとおり朝昇降口で体温やマスクのチェック、教室に入ると感染症予防対策等について生徒指導部長の矢内先生が岩高生一人一人に放送で語りかけました。「毎朝家庭で検温を行い健康観察カードに記入・持参」「自宅を出たときからマスク着用,ハンカチ,ティッシュ持参」「陸羽東線内で周囲の人と1m以上の距離をとる」「教室に入る前に手洗い」「授業中はマスク着用が基本」「トイレ休憩も密集にならない」「むやみに他の教室に行かない」「購買・

自販機前では周りとの距離をとる」「食事前後は必ず手洗い」「食事は対面にならず,横並びで自分の席でとる」「掃除は換気の良い状況で終了後は必ず手洗い」「部活動は必ず顧問の先生監督の下で行う」「密集する活動,近距離で組み合わせたり接触したりする活動,向かい合って発声したりする活動は行わない」等細部にわたる生活のルールを読み上げると,写真のとおり各教室で岩高生は真剣に聞き入っていました。このことについては本日岩高生全員に配付しましたし,HPにも掲載してあります。

ただ残念なことがひとつ。昼休みに昼食を野球グラウンド近くの階段でとり,ゴミをそのままにしていた者が複数いました。一人一人の自覚が必要です。特にこのウイルスは飲食を伴う時に感染が報告されています。決められた時間に決められた自分の席で昼食をとってください。命を守る行動です。放課後校長室前廊下を掃除に来てくれた2年生とも久しぶりに会って,元気に掃除してくれました。現在,夕方4時過ぎの放課後,先生方は教室等を消毒しています。これが新しい岩高生活様式一日のあらましです。当分は不慣れですが,この型を繰り返します。

今日は何人くらい欠席するのか心配でしたが,全校あわせて3~4人だけでした。しかもその岩高生たちも大きく体調を崩してはいないようです。宮城県内でも1ヶ月感染報告はありませんが,北九州の小中学校では感染者が出て該当校は再び臨時休業となりました。学校・生徒・家庭と一緒に協力しあってこの難局を乗り切りたいと思います。「安全・安心な岩高の徹底」それが今年の最重点目標です。

ではこれで今回のつぶやきはお終いです。

